

専門病院の効果

- 傷病者の多数受け入れ
 - ▶1,000床規模
 - ▶傷病者と病院のマッチングの必要がなく、速やかに受け入れられる
 - ▶都本部の指令機能や調整機能をアシスト
- トリアージ、調整機能
 - ▶受け入れた患者をトリアージし、治療法を決定
 - ▶必要なら自院を含めて都内医療機関に振り分ける
- 習熟度・練度が上がり、治療の専門化・高度化が期待できる
- 治験の促進

災害時・パンデミック時の拠点・専門病院

非常事態発生時からではなく、起きる前からへのパラダイムシフト

平時

- 入院患者はいない
- シミュレーショントレーニングセンター（世界トップレベル）
- 都立病院職員が順番で訓練
- 都内他の病院職員の訓練にも活用
- 訓練として使いながら機器の保守
- 研究部門、研修部門、連絡調整会議



有事

- 1,000床規模の専門病院
- 人員は都立病院から招集
- あらかじめ招集メンバーを決めておく
- 訓練により、すぐに活動
- 想定する診療のみで、医療機器は限定的（設備投資を抑制）
- 災害外傷と感染症が対象
- EOC（入院調整）機能

